

第 191 回島根県立大学教育研究評議会議事要旨

(令和 6 年度 第 3 回)

- ・日 時 令和 6 年 6 月 26 日 (水) 15:00～15:40
- ・場 所 浜田キャンパス本部棟会議室 出雲キャンパス大会議室
松江キャンパス大会議室

・委 員

浜田キャンパス

山下学長 (○)、林学長代行兼副学長 (○)、李国際関係学部長 (○)、岩本地域政策学部長 (○)、濱田北東アジア開発研究科長 (○)、福原教務部長 (欠)、村山学生生活部長 (○)、山口事務局長 (○)

出雲キャンパス

石橋副学長 (○)、大森看護栄養学部長 (○)、岡安看護学研究科長 (○)、狩野別科長 (○)、山口教務部長 (○)、高橋恵美子学生生活部長 (○)

松江キャンパス

岩田副学長 (○)、高橋泰道人間文化学部長 (○)、時津教務部長 (○)、マユーあき学生生活部長 (○)

短期大学部

梶谷短期大学部長 (○)、渡邊保育学科長 (○)、藤吉文化情報学科長 (○)、山根教務学生生活部長 (○)

※太字は短大部評議会委員を兼ねる

○第 190 回教育研究評議会の議事要旨の確認について

山下学長から、第 190 回教育研究評議会の議事要旨の確認について、資料 (略) により説明があり、承認された。

《共通審議事項》

(1) 看護栄養学部看護学科の訪問看護コース新設等に伴う学則改正について

(出雲キャンパス：山口教務部長)

山口教務部長から、看護栄養学部看護学科の訪問看護コース新設等に伴う学則改正について、資料 (略) により説明があり、承認された。

(2) 第 4 期中期目標案について (浜田キャンパス：福間企画調整課長)

福間企画調整課長から、第 4 期中期目標案について、資料 (略) により説明があり、承認された。

村山学生生活部長から、大学が策定する中期計画は中期目標を達成するための具体的な取り組みや指標を定めるものという理解でよいか、内容は中期目標に縛られることになるのかという質問があり、山下学長から、基本的にはその認識でよいとの回答があった。

村山学生生活部長から、地域貢献・教育重視型の大学にするため、何をしていくかを、各キャンパスが中心となって意見を出していくということかとの質問があり、山下学長から、それらの意見を基に、具体的な計画に持っていくと回答があった。

石橋副学長から、中長期的な視点に立った教職員数の管理を徹底するという記述があるが、具体的に何か計画があるのかという質問があり、山下学長から、今か

ら中期長期的に教職員数をどうこうするということはないが、大学のあり方を検討していく上で、教職員数が問題になってくる可能性があるので、このような記述になったのではないかと回答があった。

(3) 島根県立大学と北方民族大学との間の包括的連携に関する協定書について
(浜田キャンパス：坂田連携交流課長)
坂田連携交流課長から、島根県立大学と北方民族大学との間の包括的連携に関する協定書について、資料（略）により説明があり、承認された。

(4) 島根県立大学と寧夏医科大学との間の包括的連携に関する協定書について
(浜田キャンパス：坂田連携交流課長)
坂田連携交流課長から、島根県立大学と寧夏医科大学との間の包括的連携に関する協定書について、資料（略）により説明があり、承認された。

(5) 令和5年度業務実績について (浜田キャンパス：福間企画調整課長)
福間企画調整課長から、令和5年度業務実績について、資料（略）により説明があり、承認された。
村山学生生活部長から、島根県に報告する資料としてはこれでよいが、内部がPDCAサイクルを回すためには、細かく分析をして、改善項目を出して、それを実施していくというプロセスをしていただきたいとの意見があった。

《共通報告事項》

(1) その他
特になし。

《審議事項》

(1) 客員研究員の受入れおよび科研費応募資格の付与について
(浜田キャンパス：岩本地域政策学部長)
岩本地域政策学部長から、客員研究員の受入れおよび科研費応募資格の付与について、資料（略）により説明があり、承認された。

《報告事項》

(1) その他
特になし。

次回開催予定：7月24日（水）15：00～